



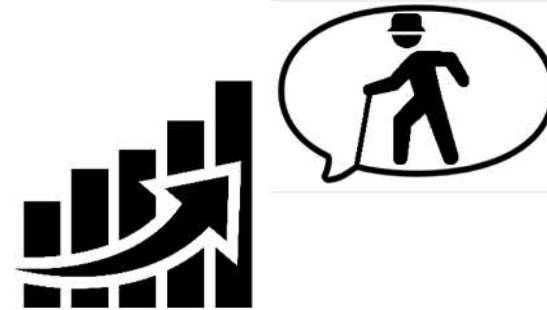
# 川崎市における 地域包括ケアシステムの構築

令和5年2月6日（月）

# 地ケア構築が必要となる背景

## 高齢化の進展

- 医療・福祉ニーズの増加による病床ひっ迫
- 福祉サービスが受けられない



## 少子化の進展

- 税収や担い手の減少により公共サービス等の維持が困難



## 地域関係の希薄化

- 地域で困りごとを抱えていても見つからず、助けを得られない



# 地ケア構築が必要となる背景

## 高齢化の進展

### 生活課題の縮減

- セルフケア（予防、生活環境の改善等）
- 重度化防止



## 少子化の進展

### 支援体制の効率化

- 多様な主体の活躍
- サービス提供の効率化（ICTの活用等）



## 地域関係の希薄化

### 地域力の向上

- 従来地域で機能してきた、支え合いの  
関係の回復



誰もが住み慣れた地域や  
自らが望む場で安心して  
暮らし続けることができる  
地域の実現



# 地ケアの構築に向けた令和4年度の市の取組

## 意識づくり



セルフケア（健康づくりや相談先の周知など）、  
見守り・支え合いの意識の醸成 など

## 地域づくり



住環境の整備や近隣とのつながりづくり、  
生活支援の担い手づくり など

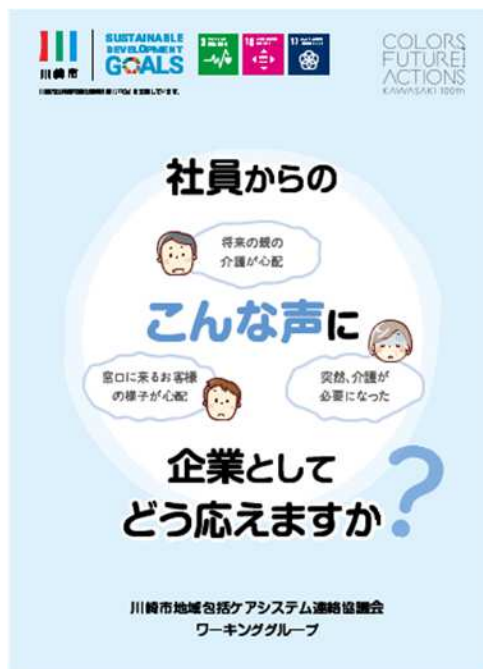
## 仕組みづくり



効率的・効果的にケアを提供するための取組、  
地域資源の状況把握等のマネジメント など



- ✓ 地ケアポータルサイトやマンガ等の地ケアに関する広報
- ✓ 連絡協議会の開催による多様な主体の顔の見える関係づくり
- ✓ 介護離職防止等のための企業向けリーフレットの作成



パンフレット







## • ワーキンググループでのより具体的な検討

### (これまでの主な意見)

- ✓ 民間サービスをより市民に広めるためには、試験的運用として、サービスと利用者をマッチングするような仕組みがあっても良いのではないか。
- ✓ マッチングに向けては、連絡協議会参画団体に限定した小規模なイベント等があるとよいのではないか。

ワーキンググループ参加団体・企業
NRE新川崎弥生テラス
川崎市介護支援専門員連絡会
(社福)川崎市社会福祉協議会
川崎信用金庫
(有識者)中澤 伸氏 (社福)川崎聖風福祉会
(株)セブン-イレブン・ジャパン
セレサ川崎農業協同組合
東京ガスネットワーク(株) 川崎支店
東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社
富士通Japan(株)
(公社)フードバンクかながわ
ヤマト運輸(株) 川崎主管支店



## ・ 住民主体の活動の創出・継続に向けた支援

- ✓ 各区における住民ワークショップ等を通じた地域づくりの取組
- ✓ コミュニティ施策による市民活動の創発
- ✓ グリーンコミュニティの形成 など



住民ワークショップの様子

### 各区における地域づくりの取組例



「認知症にやさしいお店」表彰や、区内店舗等への認知症サポーター養成講座の実施（麻生区）



「ご近所さんぽ」の開始などによる、対話によるゆるやかなつながりの場づくりの提案・実践（中原区）



公園体操の立ち上げ支援（各区）

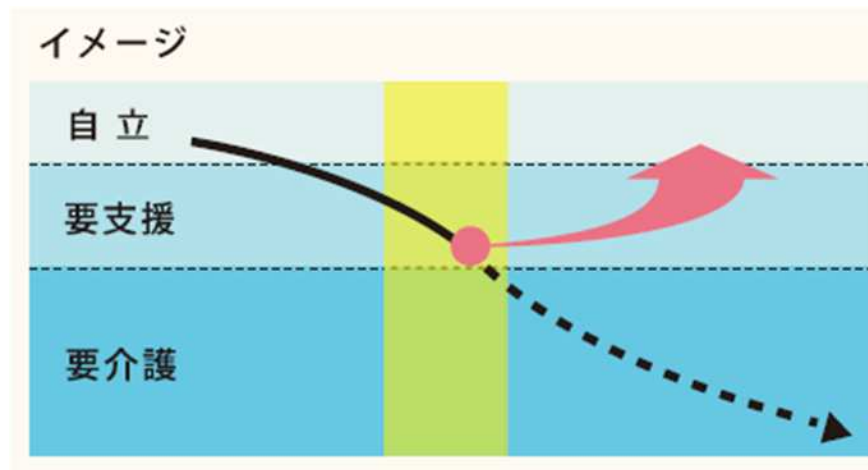
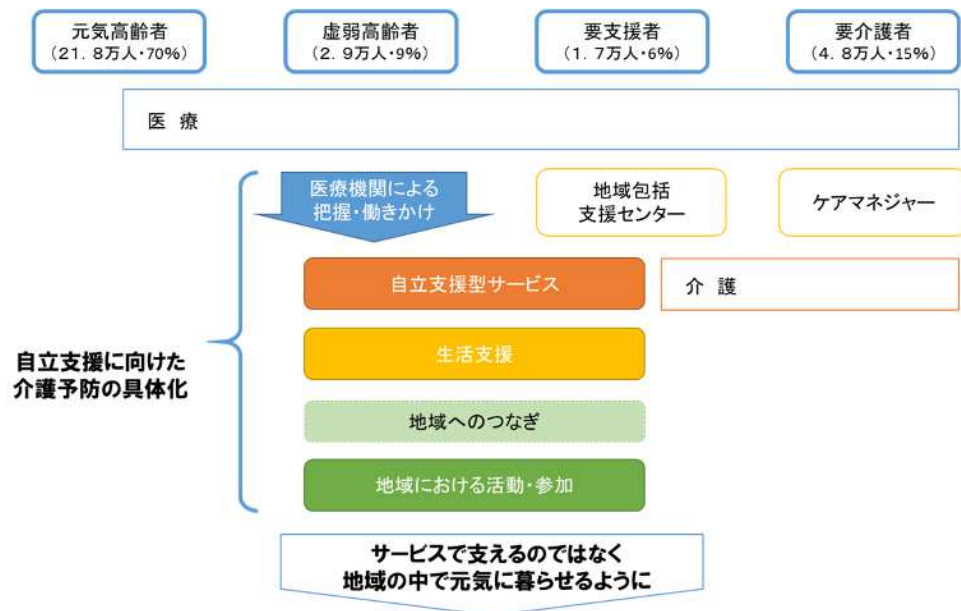




## 介護予防・重度化防止に向けた取組

### ✓ 介護予防・生活支援のあり方検討

主に虚弱・要支援高齢者の介護予防・自立支援に重要な考え方や取組の方向性について、医師会、病院協会、ケアマネジャー、地域の通いの場づくりの実践者等の委員構成で検討





## ・ 介護予防・重度化防止に向けた取組

- ✓ 検討を踏まえ、「健幸UP!!プログラム」等のモデル事業を開始

介護サービスを考える、  
その前に

要支援高齢者等の介護予防・重度化防止モデル事業

リハビリ専門職による  
生活改善プログラム

ライフサポートワーカー  
による地域参加の支援

健幸UP  
プログラム

あんしん暮らし  
サポート

# 今後の取組の方向性

2017  
年度まで

## 第1段階 (土台づくり)

- 推進ビジョンの考え方の普及
- 地域みまもり支援センターの設置・事業推進
- 地区カルテの作成等による地域資源の見える化

2025  
年度まで

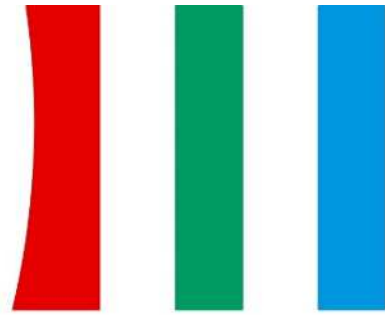
## 第2段階 (システム構築期)

- 地域の各主体が、それぞれの役割に応じて具体的に行動できるようになることを目指す。

2040年  
を視野に

## 第3段階 (システム進化期)

- 今後の社会変容(デジタル化・スマート化等)を意識しながら、取組を進めていく。
- 今後見込まれる医療・介護ニーズの増大を踏まえ、各政策分野における、社会構造の変化への課題認識や対応方針を共有し、全庁を挙げて取組を推進していく必要がある。



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市